



第7号

社会福祉法人武蔵野会 きね川福祉作業所 広報誌

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～

巻頭言

きね川福祉作業所の裏には小さな花壇？があります。忙しさにかまけて、しばらく手入れをせず、雑草がはびこるままになっていました。昨年は、瓢箪を植えたのですが、苗のうちにカラスにやられたのか、全滅でした。今年はもう少し丁寧にやろうと思い、耕すところからはじめてみました。縁石をはずし、除草をはじめたところ、ミミズや団子虫などの虫たちに混ざって、ヤモリが結構な数いることがわかりました。ヤモリは爬虫類にしては凄味がなく、なんとなく情けない感じがします。その名前は「家守り」から来ているとのこと。家を守る縁起の良い生物ということなのでしょう。花壇を整備しながら、奥のほうに



施設長 須永 正

は石などを置き、ヤモリが住みやすくしてみました。花壇と言いながらも、殺虫剤をまくこともほとんどなく、草花の伸びるに任せていたので、小さいながらも自然が残っていたということなのでしょう。いま環境汚染やCO2の削減などが国内外で話題になっています。私たちは、電気を使いガスを使いガソリンを使わなければ生活できなくなっていますが、そんな中でも、自然を、大げさに言えば地球を守る努力をしなければなりません。節電などの努力はもちろんです。自然を守り少しでも残す取り組みも必要なんだと改めて考えさせられました。とりあえず、たくさんさんのヤモリに守られている作業所の花壇を大切にすることから始めてみます。



目次

1. 巻頭言
2. 作業紹介
3. 本人活動
4. 新しい仲間が入りました
足跡・編集後記

後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する22施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力をお願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931 東京都八王子市台町1-19-3

電話 042-626-9772

作業紹介



箸袋にも色々な宿泊場所やレストラン等の名前があり、どこの物かを確認することも楽しみの一つです。



お酒を飲むこと、カラオケが趣味という担当の業者さん。きね川の印象を聞いてみると皆いつも元気！トラックに荷物を積む手伝いをいつもしてくれ、冷たい麦茶も出してくれるので、助かっていますとのこと。

セットものの作業についてもおしぼりや楊枝の向きもきちんと決められており、作業前の確認は欠かせません。年末年始（忘年会シーズン）やお花見の時期はたくさんの注文が入ることが多く、業者さんからの依頼に対し、普段は検品作業が中心の職員も総出で取り組み、作業室が活気と熱気に溢れています。（堀田）

所内で行われている作業の中で人気の高い作業は箸作業です。嵯飾区の福祉作業所の時代から20年以上の付き合いとなる業者さんが作業室へ入ってくると「新しい（箸）作業入った？」という声があちらこちらから聞かれます。

箸作業には割り箸を箸袋に入れる物、透明の袋に箸・楊枝・おてふきをセットにして入れ最後に袋の封を閉じるセット物等があります。使用する割り箸には様々な種類があり、業者さんから依頼を受けた袋・箸の種類を間違わないよう確認してから作業に取り組みますが、箸の区別、名前を覚えることはなかなか難しく、私自身もまだまだ勉強中です。



この狭い道に大きなトラックで20年以上も入ってきています。



本人活動



今では毎年、毎月が恒例になっている施設長と話をしよう会。みんなで作業所のことを施設長を踏まえて一緒に考えよう！と始まったこの活動は、行事の内容を決めたり、実行委員を募集したりと利用者の皆さんが考えたものを形にできるようにと始まった活動でした。それも今では当たり前のこととなり、いろいろな話題が上がるようになっていきます。昨年度も希望者で楽しみながら調理活動を行ったり、セクシャルハラスメントについて職員が話す真剣に耳を傾けている様子も見られていました。

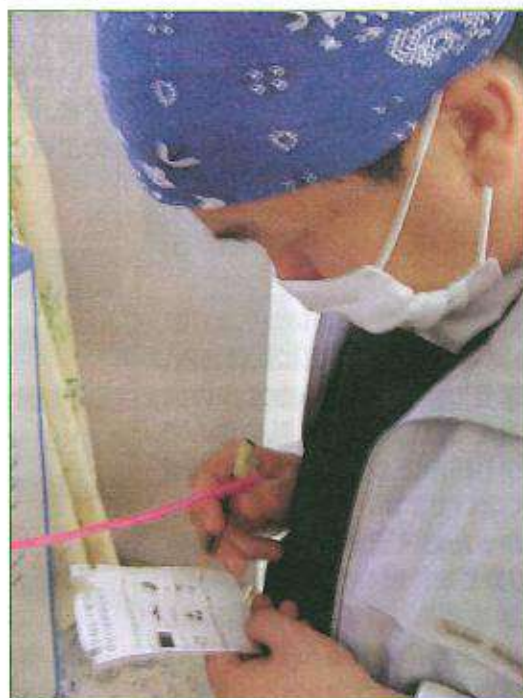
今年はこれまでも設置されていた意見箱をフル活用してより多くの意見を集めていけたらと思っています。言いたいことはあるけどみんなの前で自分の意見を言うのは難しい…、

最後まで出られなかったけど言いたいことがあった！そういう声をもっともっと反映していけたらと思います。

今年初めの「意見ください！」は施設長からの「GENKIまつりの頃に咲くもの、実をつけるものを裏庭に植えたいと思っています。」の一言から始まりました。施設長と話をしよう会でこの話が出ると「茄子がいいよ」「椎茸がいいんじゃない」等なぜか咲いてきれいなものよりも食べ物が多くなってしまいました…意見を出たものをベースとして投票用紙を作成し、皆さんが投票できる形を取っています。果たして植えられる植物は…それは今年のGENKIまつりに来てぜひ確かめてみてください。

他にも個別外出、宿泊旅行、夏季期間行事…行事が目白押しです。今年もいろいろな意見が出る中でまた新しい1ページが作られていくと思います。皆さんの意見で作られていくこの活動は、いずれは作業所の運営も利用者の皆さんで…という思いが込められた活動です。

(大和谷)



新しい仲間が入りました！！



今年度、またきね川福祉作業所にニューフェイスが誕生しました。小宮路 翔さん、なんと18歳！4月の後半から実習生として来ていましたが、5月15日から正式にきね川の一員となりました。実習中から人懐っこい笑顔で直ぐに溶け込み、その手先の器用さを活かして即戦力として迎えられました。現在はホチキス止めなどの巧緻性が必要とさ

れる作業も行うなど、入所して1ヵ月と思えない程の存在になっています。手先が器用と前述しましたが、特技はバスケットボール等を指先でクルクルと回す事。球形の物以外でも色々な物を回せるそうで、機会があれば是非一度披露して頂きたいです。また、身体を動かす事が得意でバスケット部や陸上部に所属していたそうで、マラソンはお父さんと一緒に10kmを走っていた事もあるそうです。休憩時間には中庭でバドミントンを行うなど、とてもアクティブな方なので気軽に声を掛けてみて下さい。

(経塚)



ていねいに箸を入れる小宮路さん

ボランティアを募集しています！

年間を通して、作業のお手伝い(軽作業・公園清掃)や、クラブ活動の補助(スポーツ、音楽、創作)、または行事(外出、旅行、お祭り等)のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。曜日や時間帯、活動内容等で希望がありましたら、お気軽にご相談下さい。(稲留)

軽作業請け負います！

当作業所では、一般企業・商店等からの下請け作業を、格安な単価で承っております。また、新小岩公園・近隣児童遊園の清掃業務なども行っています。

ご連絡いただければ、すぐに担当職員がお話を伺いに参ります。また当作業所に直接お越しいただいても結構です。

いただいた報酬は、必要経費をのぞき、すべて当作業所利用者の皆様の工賃とさせていただきます。

(担当：経塚・堀田)

足 跡

6 月

- 9日 利用者就労ミーティング
- 12日 保護者会
- 15日 工賃支給日
- 25日 防災訓練
- 25日 施設長と話そう会

7 月

- 11日 保護者会
- 14日 利用者就労ミーティング
- 15日 工賃支給日
- 25日 防災訓練
- 30日 施設長と話そう会

*毎週月曜日 内村Dr. 受診日

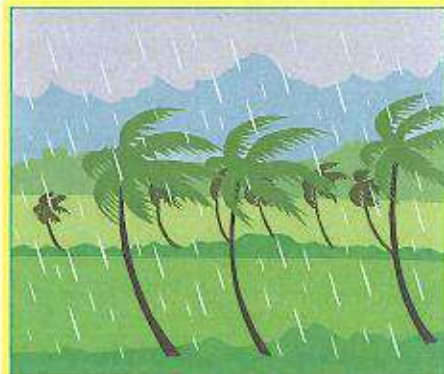
*毎週水曜日 田中Dr. 受診日

*毎週木曜日 クラブ活動

*5月12日～5月26日
利用者・職員健康診断

*5月1日～5月27日
個別面談

*6月以降順次個別外出を行う予定



編集後記

つい先日通り慣れた道をいつもより遅く帰宅した時何か違う雰囲気気付きました。何が違うのかと思ったらカエルの大会鳴りが聞こえてきたのです。私の住んでいる所は少し田んぼが多くカエルの鳴き声は珍しくないですが、通勤の際聞いたことがなかったので驚きしばし足を止めて聞き入りました。通り慣れた道でも時間や季節が変わると普段と違う光景に出会えることがあるので皆さんも注意深く観察してはいかがでしょうか。(N)

社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

施設長 須永 正

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp